ふじさわ市 議会だより

No.241

発行 藤沢市議会　編集 広報広聴委員会　発行日 令和3年（2021年）4月25日
☎0466-50-3566（直通） FAX 0466-24-0123
ホームページアドレス http://shigikai.city.fujisawa.kanagawa.jp/

2月定例会

主な内容

○令和3年度予算審査のあらまし・議員全員協議会… 2面
○予算に対する各会派の要望・意見… 3面
○代表質問…… 4～6面
○常任委員会・特別委員会の動き…… 7面
○議案等審議結果一覧…… 8面

「藤沢らしさ」を未来につなぐ

市政運営の総合指針2024を策定

2月定例会は、2月15日から3月19日までの33日間にわたり開催され、市長から提出された令和3年度9会計予算をはじめ、「藤沢市市政運営の総合指針2024基本方針の策定について」など43議案が承認、可決、同意されました。

また、議員提出による「藤沢市議会会議規則の一部改正について」ほか1件の条例議案が可決されました。

誰もが一緒に楽しめる、みんなのインクルーシブ公園＝秋葉台公園

○藤沢市市政運営の総合指針2024基本方針の策定について

この議案は、藤沢市市政運営の総合指針2020の期間終了に伴い、これまでの取組や評価、意見等を踏まえて、藤沢市市政運営の総合指針2024（2040年に向けた持続可能なまちづくりへの転換）として改定するもの。

【指針の主な内容】

この指針の期間は令和3年度から6年度までとし、おおむね20年先を見据えた長期的な視点として、総合指針2016及び2020におけるめざす都市像と基本目標をベースに見直す。

めざす都市像は「郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～」とし、この実現に向け目指すべきまちの姿の明確化を図るため、SDGsの視点を取り入れた3つのまちづくりコンセプト①藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元気なまち（サステナブル藤沢）②共生社会の実現をめざす誰一人取り残さないまち（インクルーシブ藤沢）③最先端テクノロジーを活用した安全安心で暮らしやすいまち（スマート藤沢）――を新たに位置づける。

これらを踏まえ、8つの基本目標①安全な暮らしを守る②文化・スポーツを盛んにする③自然を守り豊かな環境をつくる④子どもたちを守り育む⑤健康で安心な暮らしを支える⑥地域経済を循環させる⑦都市基盤を充実する⑧市民自治・地域づくりを進める――を位置づけ、これらに沿った取組が相互に連携することで、バランスのとれた都市の姿を維持し、発展することを目指している。

○令和2年度藤沢市一般会計補正予算（第10号）・（第11号）

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ81億3922万1千円（第10号）及び12億937万2千円（第11号）を追加し、補正後の予算総額を2099億9940万2千円とする。

主な補正内容は、次のとおり。

（第10号）

▽新型コロナウイルスワクチン接種費＝20億8124万4千円

新型コロナワクチン接種に要する経費を増額するために繰越明許費（※）を設定。

▽感染症対策事業費＝4億3014万9千円

新型コロナ感染症の集団検査数の増加等に伴う委託料の増額及びワクチン接種に係る体制整備に要する経費を増額するために繰越明許費を設定。

（第11号）

▽新型コロナウイルス感染症対応保育等従事者慰労金給付事業費＝2億7998万5千円

給付条件を満たした保育等従事者を対象に、感染防止対策等の実施により生じた業務負担や精神的負担に対する慰労金を支給するために繰越明許費を設定。

▽テレワーク等導入支援事業費＝1600万円

在宅勤務等のテレワークの導入を検討している市内中小企業者、及び共用型サテライトオフィスやシェアオフィス等を整備する企業等を対象に、その環境整備に要する経費に対し補助金を交付するために繰越明許費を設定。

▽中小企業事業継続支援金＝4億5934万6千円

市内に事業所を有し、売上減少率が対前年もしくは前々年比20％以上で、県協力金または国の一時支援金が支給されない中小企業者・個人事業主に対し、法人40万円、個人20万円を支援するために繰越明許費を設定。

○藤沢市議会会議規則の一部改正について
○藤沢市議会委員会条例の一部改正について

これらの議案は、議員提案によるもので、多様な人材の市議会への参画を促進する環境整備を図るとともに、藤沢市事務分掌条例の一部改正に伴い、常任委員会の所管事項を改正するため、規則及び条例の一部をそれぞれ改正するもの。

【規則及び条例の改正内容】
・欠席事由を「公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由」と規定する。
・出産に伴う産前・産後の欠席期間の範囲を規定する。

【施行日】公布の日

【条例のみの改正内容】
・厚生環境常任委員会の所管事項の「福祉健康部」を「福祉部、健康医療部」に改める。

【施行日】令和3年4月1日

藤沢市議会史編さん事業 平成の歴史をまとめています

藤沢市議会では、昨年10月に80周年を迎えたことを受け、平成元年から31年までの活動を中心に、市議会の歴史をまとめています。

令和2年度は、監修者2人、執筆者4人の編さん体制が整い、3年度からは執筆に向けた本格的な編さん作業を進めていきます。

活発に意見が交わされる議会史編集委員会

議会の動き

【1月】
27日 災害対策等特別委員会
29日 議員全員協議会

【2月】
5日 藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会
9日 行政改革等特別委員会
広報広聴委員会
10日 議会運営委員会
15日 議会運営委員会
本会議（第1日）
17日 議会運営委員会
本会議（第2日）
藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会
18日 建設経済常任委員会
19日 厚生環境常任委員会
22日 子ども文教常任委員会
24日 総務常任委員会
25日 補正予算常任委員会
26日 広報広聴委員会
議会史編さん委員会

【3月】
2日 議会運営委員会
本会議（第3日）
3日 議会運営委員会
本会議（第4日）
4日 議会運営委員会
本会議（第5日）
予算等特別委員会
5日 8日 9日 10日 11日 12日 15日 16日 17日 予算等特別委員会
19日 議会運営委員会
本会議（第6日）
補正予算常任委員会
広報広聴委員会
24日 議会史編さん委員会

（※）繰越明許費…歳出予算の経費のうち、その性質上または予算成立後の事由に基づき、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用する経費。